



1. もうすぐ、3月11日

もうすぐ、3月11日を迎えます。3月11日と言えば、東日本大震災が発生した日です。

巨大津波と原発事故。東日本大震災は、誰も経験したことのない未知の複合災害でした。宮城県石巻市立大川小学校では74人の子どもたちが犠牲となりました。

そして、東日本大震災の7年後には、私たちの記憶に新しい大阪北部地震が発生しました。

発生時刻は7時58分。子どもたちの登校時間と重なり、学校は子どもたちの安全確保や保護者への連絡、引き渡しなど、大混乱に陥りました。

地震は、「いつ起きてもおかしくない」と言われています。それは、「いつか起きる」という意味ではなく、「明日起きてもおかしくない」、「今日起きてもおかしくない」という意味です。常に備える意識を大切にし、どんな時でも、それが一人である場合でも、まず自分の身を守ることを最優先しましょう。

生きているということ、今を生きていることは、家族や友人がとなりで笑っていること。3月11日は「当たり前の幸せ」を大切にする日にしましょう。

2. 第75回卒業証書授与式

第75回卒業証書授与式を3月11日(金)10時からおこないます。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、在校生及び来賓の出席はなく、保護者の皆様と教職員のみで卒業生の門出をお祝いします。ご参列は各ご家庭1名としています。(小さいお子様を含む兄弟姉妹関係、既卒生、他校生の入校はできません。)ご来校の際には、検温、マスクの着用、手指消毒等、感染予防にご協力をお願いいたします。

3. 新しい生活に向けた心構え

3月に入り、今年度も残すところあとわずかになりました。

3年生に限らず、1年生も2年生も、今年度の残り時間を大切にしてほしいと思います。

学習面・生活面・活動面・心の在り様などいろいろな角度から自分を振り返りましょう。

これまで、3月から4月にかけて1ヵ月に、大きく成長した子どもたちをたくさん見てきました。

1ヵ月で体が急に大きくなることはありません。急に学力が伸びるわけでもありません。

成長させた要因は何でしょう。それは、心構えや気持ちの変化ではないかと思います。

意識の持ち方ひとつで、行動が大きく変わります。

卒業式・修了式を目前に控えた学年末という節目は、進学や進級に対する心構えを作る大切な時期です。これまで自分が積み重ねてきた学び、仲間と築き上げた絆など、かけがえのない経験に自信と誇りを持ち、4月から始まる新しい生活に向けた心構えを育てましょう。